

だまされなさいでー！融資保証金詐欺



高齢者の消費者被害が依然として後を絶ちません。

高齢者における消費者被害の特徴として、本人の被害者意識が希薄なことが多く、悪質な業者の標的となつて繰り返し被害を受ける事例も多く見受けられます。

周りに相談できる人が居ない状況は、被害発見の遅れや被害拡大につながります。これらを防ぐためにも、地域ぐるみで高齢者を補助し、消費者被害を未然に防止できるよう取り組んでいきましょう。

北海道警察によると、平成20年になつてから「オレオレ詐欺事件」や「架空請求詐欺事件」は減少傾向になつていますが、「融資保証金詐欺（貸します詐欺）事件」や「還付金詐欺事件」は増加傾向となつています。

そこで、警察庁と法務省は、これらの犯罪の未然防止策として、ATM周辺における携帯電話の使用自粛や、顔の見えない状態でのATM操作をしない環境づくりなどの取り組みを進めています。

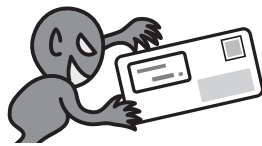
今回は、被害が増加している「融資保証金詐欺事件」についてご紹介します。



融資保証金詐欺とは？

▼実際には融資しないにもかかわらず「融資します」とダイレクトメールなどを送付し、融資を申し込んだ人に対して、保証金名目で現金を振り込ませるなどの方法でお金をだまし取る詐欺をいいます。

▼直接ダイレクトメールや携帯メールなどが消費者に送られることもありませんが、インターネット上に多重債務を整理できるかのような内容のホームページを開設し、多重債務者を誘導する手口をとる場合もあります。



だまされなさいためには

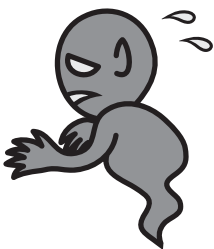
▼突然送られてくる、低金利で高額な融資をするという内容のダイレクトメールや携帯メールにはじゅうぶんな注意が必要です。

▼正規の金融機関が、融資をする前にお金を振り込ませることは絶対ありません。「保証金」などの口実でお金を振り込ませようとする手口は「詐欺」と認識しましょう。

困ったときには相談しましょう

▼「過払い金」の再計算や債務整理などの法律相談は、札幌弁護士会中空知法律相談センター（☎22-8373）または札幌司法書士会総合相談センター（☎23-7737）へ連絡ください。

▼振り込め詐欺の被害にあつたら、赤歌警察署（☎32-0110）や利用した金融機関に相談しましょう。



環境交通グループ
歌志内消費者協会

10月11日(土)～20日(月)

秋の地域安全運動

「みんなで築こう、安全で安心な大地。」

10月11日から同20日まで、秋の地域安全運動が全国一斉に実施されます。

北海道内における犯罪発生件数は、昨年まで5年連続で減少し戦後最少となりましたが、今年に入り車上ねらいや自転車盗などが多発し、8月末現在で39,168件、昨年同時期と比較すると1.6パーセント増加しています。

赤歌警察署管内の犯罪発生件数は、8月末現在で63件、昨年同時期は70件で7件減少していますが、今後多発することが予想され、犯罪情勢は依然として厳しい状況となっています。

犯罪の未然防止を図り、市民が安全で安心して暮らせる地域社会を実現するためには、地域住民、自治体、防犯ボランティア団体などが連携を図り、地域安全運動を推進していくことがたいせつです。

〈赤歌警察署 ☎32～0110〉

● 運動の重点 ●

振り込め詐欺被害防止

今年に入り、振り込め詐欺の件数・被害額とも増加しています。自分だけは被害に遭わないと思っていても、いざ「子どもや孫がお金に困っている」・「お金を払わないと財産を差し押さえられる」・「還付金がもらえる」などの話をされると、冷静さを失ってついお金を振り込んでしまい、気づいたときには自分が被害者となっている場合が多いのです。

多額の送金をせかされるような電話を受けたときは、振り込む前に家族や警察に相談し、その真偽を確かめてください。

また、ATM操作で還付金は受け取れません。ATM操作を求められたらすぐに110番してください。



子どもの犯罪被害防止

子どもの安全確保は市民の願いです。子どもに対する声かけ事案をはじめ、子どもが被害者となる犯罪の前兆と思われる不審者情報は学校・警察に通報してください。

各家庭でも、子どもの防犯意識を高めるよう話し合いの機会を設けてください。



住宅を対象とする侵入犯罪の防止

住宅は、安全が約束された安らぎの場です。空き巣などの犯罪が発生すればたいせつな財産を失うばかりでなく、精神的にも不安を抱えてしまいます。

窓・ドア・サッシ・シャッターなどの施錠設備を確認するとともに、防犯対策について今一度考えてください。



安全・安心どさんご運動の普及・促進

「安全・安心どさんご運動」とは、いつでも・どこでも・誰にでもできる「あいさつ」や「みまもり」、「たすけあい」を日常生活の中で、あるいは市民の皆さんが行うさまざまな社会運動を通して実践することによって、人・地域・社会の絆を深め市民一人ひとりがお互いに気遣い合い思いやる気運を育てる運動です。

市民全員が「安全・安心どさんご運動」を推進し、真に安全なまちづくりを実践しましょう。



▲ロゴマーク